

受付番号

R3-002

ドナーの皆様向け情報公開文書・通知文書

研究内容のご説明

| | |
|--------------------------|----------------------------------------------------------------|
| ドナー説明用課題名 (括弧内は申請課題名) | iPS 細胞からの角膜内皮細胞誘導法の研究 (iPS 細胞を用いた角膜内皮誘導法 および角膜内皮再生移植技術の開発③) |
| 研究期間 | 2021年6月1日～2022年3月31日まで |
| 研究機関名 | 慶應義塾大学医学部 |
| 研究責任者氏名・職名 | 榛村 重人・准教授 |

研究の説明

1 iPS 細胞ストック及びその情報の利用目的及び利用方法

(他機関へ提供される場合はその方法含む。)

ドナー角膜を用いた移植による治療は、ドナー不足や拒絶反応の問題を抱えている。こうした問題を解決するため、提供される iPS 細胞を用い、角膜内皮細胞の誘導および移植方法を開発する。また、共同研究先の株式会社セルージョンに iPS 細胞を拡大培養して製造した iPS 細胞、あるいは分化誘導して製造した角膜内皮細胞を提供し、生産効率化・生産スケールアップに関する研究を行ってもらう。

2 iPS 細胞研究財団から提供される試料・情報の項目

〔試料〕 iPS 細胞ストック

〔情報〕 ドナーの HLA 情報、感染症検査結果、性別、年代、血液型、
iPS 細胞の HLA 情報、核型検査結果、遺伝子解析結果

3 iPS 細胞ストック等を使用する共同研究機関及びその研究責任者氏名

株式会社セルージョン・羽藤 晋

4 ドナー又はその代理人の求めに応じた、iPS 細胞ストックの利用または他の研究機関への提供の停止について

iPS 細胞ストック研究にご協力いただいた場合、iPS 細胞が作製される以前であれば、研究参加に同意いただいた後でも、不利益を受けることなく、文書により同意を撤回することができます。

iPS 細胞が作製された後に同意を撤回される場合、それ以降はあなたの iPS 細胞を外部の研究機関へ提供しません。ただし、その場合でも、これまでに提供した細胞は引き続き使用される可能性があります。また、既に開発が進んでいる場合は、患者さんへの影響を考え、中止することができません。どうかご理解のほどよろしくお願いいたします。

5 4のドナー又はその代理人から、同意撤回を受け付ける方法

まずは、下記へご連絡いただき、後ほど同意撤回文書を CiRA_F まで提出ください。

〔お電話の場合〕 iPS スtockドナー専用ダイヤル 075-366-7181

〔メールの場合〕 participant@cira-foundation.or.jp

〔受付時間〕 平日 10:00~17:00

本研究に関する問合せ先

| | |
|------|----------------------------|
| 所属 | 慶應義塾大学医学部眼科学教室 |
| 担当者 | 庭野 博子 |
| 住所 | 〒160-8582 東京都新宿区信濃町 35 |
| 電話 | 03-3353-1211 (Ext : 61757) |
| Mail | niwanoh@z6.keio.jp |